

国語科 年間指導計画モデル（小学部2段階用）

児童の目標設定や学習活動の設定の参考にする。実態に応じて難易度や使用する教材・教具を変える。

国語科小学部2段階の目標（学習指導要領より抜粋）

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
・日常生活に必要な身近な言葉を身に付けるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができるようにする。	・言葉が表す事柄を想起したり受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができるようにする。	・言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする態度を養う。

年間指導計画（年間授業時数 105 時間で想定）

月	単元名 時数	主な単元目標 何ができるようになるか			学習指導要領内容	具体的な活動例
4月	ていねいなあいさつ 12 時間	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等	知・技 ア(ア)(ウ) イ(ア)(エ) 思・判・表 A アイエ C ア	『プレゼント・てがみをとどけよう』 ・友達の写真や名前が貼ってあるカードを届ける。 ・自己紹介をしたり、簡単な質問をしたりする。
		挨拶や簡単な自己紹介ができる。	自分の名前、好きな食べ物などについて、質問に言葉や動作で表現できる。	教員の挨拶や質問にすすんで答えたり、自分から質問をしたりすることができる。		『あいさつクイズ』 ・「行ってきます」などの挨拶を聞いて、絵カードを取る。 ・絵カードを見て、挨拶の言葉を考え、表現する。
		いろいろな挨拶や質問の言葉があることを知る。	挨拶を言葉や動作で表現できる。	状況に応じた挨拶や質問に対する答え方が分かり、すすんで表現できる。		
5月	いろんなことば 12 時間	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等	知・技 ア(イ)(ウ) イ(ア)(エ) 思・判・表 A アイウ B イ C アウ	『さがしてみよう いろんななまえ（いえやまち）』 ・家や町の中にある名詞の絵カードや文字カードを集め、マッチングする。
		家や町の中にあるもの、場所の名前を知る。	家や場所の絵の中から、知っている言葉を探して、絵や写真と文字とを対応させる。	家や町にあるものの名前に関心をもち、指さしたり、尋ねたりすることができる。		『どうぶつこうえんをつくろう』 ・指令（2、3 語文、3、4 語文）を聞いて、人形を置いたりパネルを貼ったりする。
		3、4 語文の指示や説明を理解する。	3、4 語文の指示を聞いて、応じた行動を示すことができる。	間違えないように工夫して指示を聞いたり、自ら質問して確認したりすることができる。		
6・7月	よんでみよう つくってみよう 18 時間	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等	知・技 ア(ア)(イ) (ウ) イ(ア)(イ) 思・判・表 A アイウ エ C イウ	『いろいろなカルタ』 ・乗り物、食べ物、家や町の中にある名詞でカルタを行う。
		乗り物、食べ物、家や町の中にある名詞の絵や文字を読むことができる。	絵本の読み聞かせや活動を通して、身近な文字や絵から表しているものを読み取ることができる。	絵本や活動に登場する平仮名をすすんで拾い読みすることができる。		『いろんなことばをつくってみよう』 ・絵や手本の文字を見て、文字カードを組み合わせて単語を構成する。
		平仮名を組み合わせているいろいろな言葉を表すことができることが分かる。	絵や手本を見て、平仮名を組み合わせる身近な単語を作ることができる。	表したい言葉を考え、すすんで文字を組み合わせることができる。		

月	単元名 時数	主な単元目標 何ができるようになるか			学習指導要領内容	具体的な活動例
8・9月	だれが なにしている 11 時間	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等	知・技 ア(ア)(イ) (ウ) イ(ア)(イ) 思・判・表 A アイウ エ B ア C アイウ	『ジェスチャーゲーム』 ・「何しているの」という問いに、絵や動画を見て、言葉で答えたり、身振りで示したりする。 ・曲に合わせていろいろな動作を表す言葉を身体で表現する。
		いろいろな動作を表す言葉が分かる。	いろいろな動作を表す言葉が分かり、言葉や身振りで表現できる。	活動に登場する動作を表す言葉に気づき、自ら言葉や行動で表現できる。		
		名詞を見て、用途や関連する動詞が分かる。	「帽子」、「コップ」などの身近な名詞と、「被る」、「飲む」などの関連する動詞が分かり、文を作ることができる。	動作を表す言葉に気づき、すすんで単語と単語を組み合わせたり、言葉で文を表現したりすることができる。		『なかよしことば ○○で○○、○○を○○』 ・「被る」、「飲む」、「履く」など、言葉の指示を聞いて、「帽子」、「コップ」、「靴」などの関連する名詞カードを探し、文を作る。
10・11月	ようすを あらわすことば 18 時間	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等	知・技 ア(ア)(イ) (ウ) イ(ア)(イ) (エ) 思・判・表 A アイウ エ B アイ C アイウ	『かおかおクイズ』 ・指令役の児童が指令カードを見て、いろいろな表情を表現する。児童は解答カードからいろいろな表情の絵や「悲しい」、「嬉しい」などの言葉カードを選んで貼ったり、言葉で答えたりする。
		気持ちなど、人の状態を表す言葉が分かる。	気持ちなど、人の状態を表す言葉が分かり、指令カードを見て、言葉や行動で表現できる。	ものや人の状態を表す言葉について気付いたことを言葉や行動で表現できる。		
		「長い」、「短い」など、ものの状態を表す言葉が分かる。	ものの状態を表す言葉が分かり、当てはまるカードを探したり、言葉で伝えたりすることができる。			『どんな○○？クイズ』 ・「鼻が長い」、「大きい」などの言葉を聞いて、連想されるものを答えたり、名詞カードを見て、ものの状態を表す言葉が示されたヒントカードを集めたりする。
12・1月	おはなしで あそぼう 16 時間	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等	知・技 ア(ア)(イ) (ウ) イ(ア)(イ) (エ) 思・判・表 A アイウ エ B ア C アイウ	『いろんなえほんをよもう』、『げきあそび』 ・授業で読んだ本を含めた複数の絵本から、読みたい本を選ぶ。 ・文字を拾い読みしたり、台詞を模倣して表現したりする。 ・場面カードを並べたり、登場人物を確認したりする。
		読み聞かせを聞き、時間の経過などの大体を捉えたり、文字を拾い読みしたりすることができる。	読み聞かせを聞き、場面カードを並べたり、台詞を表現したりすることができる。	好きな場面を見つけて、伝えたり、場面の展開に合わせて台詞を考えて表現したりすることができる。		
		抑揚やリズムに気づき、言葉などを模倣することができる。	言葉の抑揚やリズムに気づき、言葉や身体で表現できる。	昔話やわらべ歌などに興味をもち、すすんで読んだり、歌ったりすることができる。		わらべ歌遊び 『あぶくたった』、『せんべいやけたかな』など ・わらべ歌のリズムに合わせて、友達や教員とやり取りしながら表現する。 ・抑揚のある表現に合わせて、鍋のふたを開けたり、せんべいの絵を裏返したりして遊ぶ。
2・3月	おもいでを はなそう 18 時間	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等	知・技 ア(ア)(イ) (ウ) イ(ア)(イ) (ウ)(エ) 思・判・表 A アイウ エ B アイ C アイウ	『おもいでカルタ』、『したことをつたえよう』 ・授業で撮影した写真をカルタにして、教員が指示したカルタを取る。2、3語文で指示する。 ・授業で撮影した写真の中から伝えたい体験を選び、言葉カードを組み合わせ、文を作り、伝える。
		体験した事柄を絵や写真、文字を見て思い浮かべたり、言葉と結び付けたりすることができる。	体験した事柄を絵や写真、文字を見て思い浮かべ、言葉や文字で表現することができる。	自分から体験したことなどについて、伝えたいことを思い浮かべ、言葉で伝えたり、身振りで表現したりすることができる。		